

▼ウロミテキサン注 [注]

【重要度】 【一般製剤名】メスナ (U) mesna 【分類】出血性膀胱炎予防薬 [イホスファミド, シクロホスファミド泌尿器系障害発現抑制剤]

【単位】 ▼100mg/A [1mL]・▼400mg/A [4mL]

【常用量】 ■イホスファミド投与：イホスファミド1日量の20%相当量を1回量とし、1日3回（イホスファミド投与時、4時間後、8時間後）静脈内注射する。最大1日量はイホスファミド1日量の100%相当量

■シクロホスファミド（造血幹細胞移植の前治療）投与：シクロホスファミド1日量の40%相当量を1回量とし、1日3回（シクロホスファミド投与時、4時間後、8時間後）30分かけて点滴静注

【用法】静脈内注射，点滴静注

【透析患者への投与方法】設定されていない (1)

【その他の報告】5mg/kg 静注投与で血中ホモシステインの低下効果がある (Urquhart BL, et al: Am J Kidney Dis 49: 109-17, 2007)

【保存期 CKD 患者への投与方法】設定されていない (1)

【特徴】

【主な副作用・毒性】

【F】76%以上 [po] (1)

【tmax】

【代謝】酸化的に代謝され、ジスルフィド体 [ジメスナ] になる (1,U) ジメスナの活性はメスナよりやや弱い (1)

【排泄】速やかに尿中排泄され、糸球体ろ過で尿中にメスナとして32%、ジメスナとして33%回収 (U) 尿中活性体（メスナ+ジメスナ）排泄率93.1% [iv, 72hr まで] (1)

【CL】1200~1700mL/min (1)

【t1/2】メスナ0.36hr, ジメスナ1.17hr (U) メスナ22min, ジメスナ1~2hr (11)

【蛋白結合率】50% (1)

【Vd】0.652L/kg (U) 0.65L/kg (11)

【MW】164.18

【透析性】透析されられると思われる (5) 資料なし (1)

【OW 係数】水相に分配 (1) 【pKa】9.28

【更新日】20170112

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。